

メディフォン株式会社と業務提携

健康管理システム「mediment(メディメント)」の販売代理契約を締結

株式会社アドバンテッジリスクマネジメント(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:鳥越 慎二)は、医療機関向け遠隔医療通訳や企業の健康経営支援を行うメディフォン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 CEO:澤田真弓、以下「メディフォン社」と、同社が提供するクラウド型健康管理システム「mediment(メディメント)」の販売代理契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本契約により、当社は「mediment」の販売を開始し、企業における健康経営および人的資本経営の推進をより一層支援してまいります。

企業に未来基準の元気を!



MEDI  PHONE

1. 提携の狙い

近年、企業では、従業員の心身の健康を重要な経営資源と捉え、健康経営や人的資本経営の高度化に取り組む動きが加速しています。一方で、健康診断やストレスチェック、産業医面談などの健康管理業務は年々複雑化しており、人事・労務部門の業務負荷が課題となっています。

当社はこれまで、健康診断情報などを一元管理する健診管理システムとして、他社システムとの連携を通じて「アドバンテッジ ヘルスケア」を提供してまいりました。

このたび、メディフォン社が提供する「mediment」を当社のサービスラインナップに加えることを目的として、本契約を締結いたしました。本契約を通じて、

- ・両社の知見・ノウハウを活かした新サービスの開発
- ・両社顧客に対するサービスの相互紹介および販売連携
- ・両社サービスの連携による企業向け健康管理サービスの拡充

を実現し、企業の健康経営の推進と従業員の健康保持・増進を支援するとともに、産業保健領域におけるサービスの高度化と事業の持続的な成長を目指してまいります。

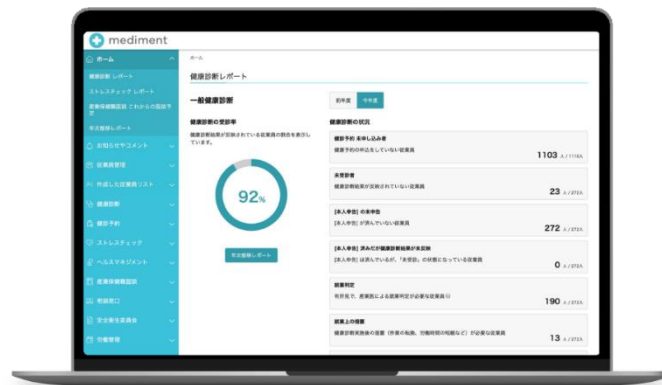
両社の顧客基盤や営業リソースを活用した連携を強化し、企業の多様なニーズに応えることで、顧客層の拡大を図ってまいります。

■「mediment」の特徴

「mediment」は、健康診断・ストレスチェックの実施や結果データ管理、産業医面談の調整、労働基準監督署への報告書作成、特殊健診の管理など、これまで人事労務担当者にとって煩雑で工数を要していた業務の大幅な効率化に貢献するシステムです。

直感的に操作できるシステム画面が特徴で、従業員の健康データを部署別、年齢別、健診項目別に、ワンクリックで高度なクロス分析が可能です。有所見者や高ストレス者などリスクを抱えた従業員もスムーズに把握できま

す。従業員画面の多言語化・オンライン産業医面談/診療における医療通訳サービス提供など、増加する外国人従業員にも対応し、ダイバーシティ経営を推進する企業にも最適です。



2. メディフォン社について



外国人患者受入れ支援サービス「mediPhone(メディフォン)」とクラウド型健康管理システム「mediment(メディメント)」を展開し、日本医療の国際化とDXを推進しています。

「mediPhone」は日本医師会会員向け付帯サービスに採用されるなど、全国約88,000の医療機関・自治体等で利用可能な環境を提供し、外国人患者と医療従事者の言語の壁の解消を支援しています。また「mediment」は健診データ管理や産業医面談のDXを通じ、従業員約30万人の健康管理および導入企業の健康経営を支援しています。

“新しい多様な社会のための医療インフラ”の構築をミッションに掲げ、国籍や言語、働き方にかかわらず誰もが安心して医療にアクセスできる仕組みを提供し、人々が主体的に健康を守る社会基盤づくりを目指します。

【会社概要】

社名:メディフォン株式会社 (<https://mediphone.co.jp/company/>)

設立:2017年8月

代表者:代表取締役 CEO 澤田 真弓

所在地:〒107-0052 東京都港区赤坂6-14-2 赤坂倉橋ビル

3. アドバンテッジリスクマネジメントについて

企業に未来基準の元気を!



1995年、退職者の所得を補償する保険「GLTD(団体長期障害所得補償保険)」専業代理店として創業。

2002年より、日本で初めてストレスチェックを取り入れた、予防のためのEAP(従業員支援プログラム)サービスの提供を開始し、周辺領域へと事業を拡大。

現在は、EAPや研修・ソリューション、健康経営支援を軸とする「メンタリティマネジメント事業」、病気・ケガ、出産・育児、介護による休業・復職支援や仕事との両立支援を軸とする「就業障がい者支援事業」、個人向け保険販売を軸とする「リスクファイナンス事業」を展開。

従業員の「ウェルビーイング」、「ハピネス」向上を掲げ、今後は福利厚生アウトソーシングや労務管理支援、組織活性のためのツールなどへと事業拡大。効果につながるプラットフォームとソリューションをより多くの企業に提供しウェルビーイング領域における圧倒的地位を目指す。

【報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社 アドバンテッジリスクマネジメント 広報担当 pr-info@armg.jp